

観光ビジネス学科 シラバスの変更一覧

学年	ページ	科目名
1年	38	韓国語会話 I
1年	48	観光研修 I

学修成果	1 基礎力	2 実践力	3 人間関係力	4 生涯学習力	5 地域理解力	科目ナンバリング TB-3-ECO-24													
	●	●																	
科目名	韓国語会話 I				単位認定者	李 美賢		評価の方法	試験(筆記)	70	%								
対象学科 必修・選択 配当年次	観光ビジネス学科	選択	1年	開講時期	後期	単位数	1 単位		授業内課題	20	%								
						授業時間数	30 時間		受講態度	10	%								
				授業形態	演習	授業回数	15 回												
授業の概要	本科目は、インバウンドにおいてもアウトバウンドにおいても日本にとって重要な隣国である韓国の言語について、基本的な会話能力の向上を目指す。すなわち日常的な状況で基本的な双方向のコミュニケーションを行いうる程度の基礎的な言語運用能力を養う。そのために必要な語彙・文法・背景となる文化などの講義を交えながら、東アジア圏の有力言語である韓国語の会話能力の獲得・向上を目指す。																		
到達目標	韓国語の文字であるハングルの読み方、書き方ができるようになる。基礎的な韓国語の能力（文法、発音）を身につけ、簡単な日常会話ができるようになる。																		
学修者への期待等	毎回の学修内容について必ず復習しておくこと。本講では参加型授業を目指しているため、積極的に授業に参加し、発言することが望ましい。																		
回	授業計画				準備学修														
1	授業ガイダンス-韓国語と文化について				アンケート実施-受講する理由を考えておいてください。														
2	第1課 文字と発音1 ・母音 (1)				授業で学んだ内容を確認し必ず復習すること(概ね60分)														
3	第1課 文字と発音1 ・子音 (1) 鼻音・流音				授業で学んだ内容を確認し必ず復習すること(概ね60分)														
4	第1課 文字と発音1 ・複合母音 (二重母音)				授業で学んだ内容を確認し必ず復習すること(概ね60分)														
5	第1課 文字と発音1 ・終声1 (バッヂム)				授業で学んだ内容を確認し必ず復習すること(概ね60分)														
6	第2課 文字と発音2 ・子音 (2) 平音 有声音化・連音化				授業で学んだ内容を確認し必ず復習すること(概ね60分)														
7	第2課 文字と発音2 ・子音 (2) 平音 有声音化・連音化				授業で学んだ内容を確認し必ず復習すること(概ね60分)														
8	第3課 文字と発音3 ・子音 (3) 激音・農音・終声 (2)				授業で学んだ内容を確認し必ず復習すること(概ね60分)														
9	第3課 実践と応用 文字と発音3 ・子音・激音・農音・終声 (2)				授業で学んだ内容を確認し必ず復習すること(概ね60分)														
10	第4課 ①助詞：は ②疑問形：です、ですか ③指示詞：こそあど言葉				授業で学んだ内容を確認し必ず復習すること(概ね60分)														
11	第4課 実践と応用 ①助詞 ③指示詞				授業で学んだ内容を確認し必ず復習すること(概ね60分)														
12	第5課 ①助詞：～が ②疑問形：です、ですか ③否定文：～ではありません。				授業で学んだ内容を確認し必ず復習すること(概ね60分)														
13	第5課 実践と応用 ①助詞 ③否定文				授業で学んだ内容を確認し必ず復習すること(概ね60分)														
14	第6課 ①～に (場所・時間) ②あります・ありません ③位置名詞				授業で学んだ内容を確認し必ず復習すること(概ね60分)														
15	第6課 実践と応用 ①～に ②あります・ありません ③位置名詞				授業で学んだ内容を確認し必ず復習すること(概ね60分)														
教科書	「キムチ1 韓国語入門」山崎玲美奈著、2022.1、朝日出版社																		
参考文献	授業内で紹介する。																		
備考	・教科書を中心に授業を行うので、必ず持参する。講義で参考資料として配る資料はファイルしておく。 ・提出された疑問については毎回フィードバックを行う。履修状況により、進度や順番が変更になる場合がある。																		

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目（実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性）

